

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
守山市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	（水道事業）広域化等										
実施済 実施予定	➡	（実施類型） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">経営統合</td><td style="width: 50%;">施設の共同設置・利用</td></tr> <tr> <td>施設管理の共同化</td><td>管理の一体化</td></tr> </table> （取組の効果額） 百万円(年)	経営統合	施設の共同設置・利用	施設管理の共同化	管理の一体化	（取組の概要） （取組の効果額内訳） 	（実施（予定）時期） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">年</td><td style="width: 33%; text-align: center;">月</td><td style="width: 33%; text-align: center;">日</td></tr> </table>	年	月	日
経営統合	施設の共同設置・利用										
施設管理の共同化	管理の一体化										
年	月	日									
●	➡	（取組の概要） 滋賀県水道広域化推進プランに基づいて経営基盤強化に向けて①県内の会計システムの共同化、②共同購入、③施設共同利用等についても取り組むもの。会計システムの共同化については大津市が主体となり「公営企業会計システム共同化協議会」を創設し、共同化に賛同する県内の上下水道事業者により段階的に共同化を進めていくもの。 人材育成/技術継承/技術力強化については①水道技術職員の魅力発信と人材確保②人材育成の共同化③給水装置工事事業者の審査の共同化、事故災害については①事故時復旧資機材の共同化②災害時の応援協定③水道事故等による連携の強化に取り組むもの。									
		（検討状況・課題） システムの共同化については現在参加は見送っているが、令和11年度の県内統一化の動きに向けた取り組みに今後加わっていく予定である。その他の取り組みにおいても適宜情報収集する中、検討を進めたい。									

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
守山市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業) 広域化等					
実施済		(実施類型) 汚水処理施設の 統廃合 	(取組の概要) 			(実施(予定)時期) 年月日	
		処理場廃止あり 処理場廃止なし					
		公共下水・流域下 水の統合 公共下水同士 の統合 集落排水・公共下水と の統合 特環下水と公共下 水との統合 その他					
		汚泥処理の 共同化 維持管理・事務 の共同化 最適な汚水処理施設 の選択(最適化)					
実施予定		(取組の効果額) 百万円(年)					
		(取組の効果額内訳) 					
検討中	●	(取組の概要) 滋賀県汚水処理事業広域化・共同化計画に基づいて、雨天時侵入水対策、災害時対応、維持管理業務の共同化(管路、マンホールポンプ)、下水道台帳の共同化に取り組むもの。					
		(検討状況・課題) 令和4年度、滋賀県汚水処理事業広域化・共同化計画が策定されたため、計画に沿った事業展開を行う予定。					

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
守山市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	（下水道事業）広域化等										
実施済	（実施類型）		（取組の概要）		（実施（予定）時期）						
	汚水処理施設の 統廃合				年月日						
	処理場廃止あり 処理場廃止なし										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="font-size: small;">公共下水・流域下 水の統合</th> <th style="font-size: small;">公共下水同士 の統合</th> <th style="font-size: small;">集落排水・公共下水と の統合</th> <th style="font-size: small;">特環下水と公共下 水との統合</th> <th style="font-size: small;">その他</th> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その他	
公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その他							
実施予定	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="font-size: small;">汚泥処理の 共同化</th> <th style="font-size: small;">維持管理・事務 の共同化</th> <th style="font-size: small;">最適な汚水処理施設 の選択（最適化）</th> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択（最適化）						
	汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択（最適化）								
（取組の効果額） 百万円（年） （取組の効果額内訳） 											
検討中	（取組の概要） 滋賀県汚水処理事業広域化・共同化計画に基づいて、雨天時侵入水対策、災害時対応、維持管理業務の共同化（管路、マンホールポンプ）、下水道台帳の共同化に取り組むもの。		（検討状況・課題） 令和4年度、滋賀県汚水処理事業広域化・共同化計画が策定されたため、計画に沿った事業展開を行う予定。								

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
守山市	病院事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
				●			

取組事項		民間活用(指定管理者制度)			(実施(予定)時期)		
実施済	●	(取組の概要) 病院の経営赤字および医師確保対策等の経営上の課題に対応するため、指定管理者制度を導入。 令和15年3月末までは、社会福祉法人恩賜財団済生会支部滋賀県済生会が指定管理者として病院運営を行い、令和16年4月以降は、同法人に譲渡。	(方式)		平成	30	4
			代行制	利用料金制			
実施予定		(取組の効果額) 230 百万円(年)	(取組の効果額内訳)		年	月	日
			市の実質的な財政負担額 市直営の場合 約4.6億円/年 指定管理の場合 約2.3億円/年 差し引き 約2.3億円/年				
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)				